

～ 集客力アップのための地域間交流の促進と被災地復興支援事業 ～

東日本大震災の復興支援を目的とした東北地域との交流、農商連携による市内・郊外との交流など地域間交流をテーマとした複数のイベントを実施。寒い閑散期での集客力増加に寄与するとともに、地域や社会への貢献が評価されている。

所在地：埼玉県川口市栄町3-13-2
 TEL：048-256-0404 FAX：048-255-1123
 URL：<http://www.k-ginza.com/>
 組合員数：98名
 商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

JR川口駅東口より徒歩数分、川口市の中心市街地に位置する地域型商店街。これまでも東日本大震災による被災地復興のための交流事業に積極的に取組み、地域住民の支持を得て来街者の増加につながってきた。一方、川口市は合併により58万人の都市となったものの、周辺地域との交流がないことから郊外のお客様が取り込めていないという課題を抱えており、特に、秋冬の来街者の減少が問題となっていた。そこで、本事業により、引き続き東北地区との連携を行うことに併せ、かねてより取り組んできたイルミネーション事業を折込んで、郊外の農産地などとの地域間交流イベントを開催することとした。

実施した事業の概要

①地域間交流の促進と被災地復興支援事業

1) 「石巻のこどもたちから(ありがとう!展)」等の開催

被災地の石巻から子供たちを招き、地域の人々との交流を図ったほか、震災からの復興に取組む地域の写真展等を開催した。

2) 「早稲田大学たのはた未来プロジェクト」のイベント参加学生も参加し、ミニトークやワークショップを通じ、岩手県田野畑村の観光・特産品のPRを開催。今後の持続可能な交流の機会を目指した。

3) 岩手県大槌町、山田町復興イベントとして特産品を紹介した。

②市内郊外との地域間交流事業

1) 「彩の国 KAWAGUCHI @ 樹モール 神根Mini Festa」開催

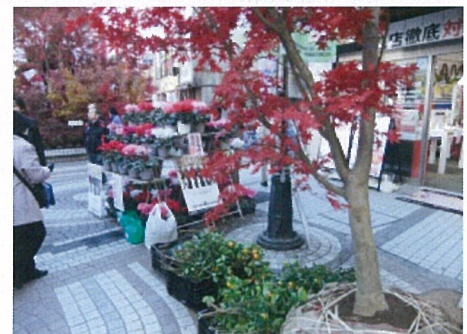
市郊外の農産地等と当商店街のある中心市街地との地域間交流をさらに拡大するため、新井宿、神根地区の特産品、歴史・文化資料を展示し、情報発信した。

2) 「安行の紅葉まつり」開催

市内安行地区の地場産業である造園・植木の技術を活かし、30本のもみじの木を商店街のイベント会場に飾り彩った。また、シクラメンの販売や間伐材を使用した手づくり品の製作・実演販売を行って賑わいづくりを演出した。

3) イルミネーション装飾の実施

11月から2月にかけて商店街の街路樹を華やかに彩った。



成果と成功の要因



被災地との交流事業では、展示・販売だけでなく、実際に生産者の方々を招き、よりインパクトを持たせて開催したことで大幅な集客増となった。

また、市内、郊外地域との交流では、イルミネーションとともに実施したことで来街が促進され、商店街の活性化につながることができた。

本事業を実施したことにより、商店街が地域住民からコミュニティの要として評価されるとともに、信頼度も高まったものと思われる。

本事業の成功要因としては、商店街の青年部やほほえみ倶楽部(女性部)が率先して事業に取り組んだことと、他機関との緊密な連携のもと、各担当者の役割分担を明確にして取り組んだことが挙げられる。

今後の取り組み

今後とも被災地への支援が継続的に実施できるよう、特に、事業で協働する関係団体とはさらに交流を促進する予定である。また、複数の地域との連携を行っていくことで、それぞれの土地に在住する来街者も増え、共通の話題による地域コミュニティづくりを進め、各個店の販売促進にもつなげていく予定である。